

「第19回エレクトロヒートシンポジウム」(WEB開催)
出展のお知らせ

高周波熱錬株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長執行役員:大宮克己、以下「ネツレン」または「当社」といいます。)は、2024年11月1日(金)よりWEB上にて開催される『第19回エレクトロヒートシンポジウム』に出展いたしますのでお知らせいたします。

本展示会は、日本国内のみならず海外の方からも、いつでも、何度でもご視聴いただけるなど、リアル開催にはない効果もあり、昨年初めて5,000名を超過しました。

本年においても、講演、技術発表のオンデマンド配信、およびご出展各位による技術、製品、サービス等のPRシート「バーチャル展示」をシンポジウム特設サイトに掲載し、開催いたします。(同シンポジウム案内文書より)

当社は、実現象を高精度に予測する当社独自のCAE^{*}技術を活用した「デジタルツイン高周波熱処理プロセス」を紹介します。本技術により、熱処理品質を高精度に予測するとともに開発期間短縮、試作回数・コスト低減に貢献いたします。

^{*} CAE: Computer Aided Engineeringの略称。コンピュータ上のバーチャル環境で様々な物理現象を予測するツールとして広く活用されています。

【ネツレンCAEの主な特徴】

- ①実際の熱処理状況を忠実に再現する3Dまるごと解析
- ②たゆまぬ研究開発に裏付けされた最先端の解析技術
- ③製品品質や加熱コイル寿命を見据えた全体最適設計
- ④CAE設計⇒3Dプリンター加熱コイル製作によるDX推進

今後も当社は、2024年度からスタートした第16次中期経営計画のスローガン「Aggressive Challenge One NETUREN 2026」のもと、全社員が一つの思いのもとにつながり、一丸となって「新たなチャレンジ」を目指し、独自のIH技術を通じて企業価値向上に努めてまいります。

【開催概要】

- 名称: 第19回エレクトロヒートシンポジウム
- 日程: 2024年11月1日(金)10:00～11月30日(土)17:00
- 会場: WEB開催
- 主催: 一般社団法人日本エレクトロヒートセンター
- 公式サイト: <https://jehc-sympo.com>

【本件に関するお問い合わせ】

経営企画室

neturen-ir@k-neturen.co.jp

【会社概要】(2024年3月31日現在)

会社名： 高周波熱錬株式会社【ネツレン】
 所在地： 東京都品川区東五反田二丁目17番1号
 代表者： 代表取締役社長執行役員 大宮克己
 事業内容： IH（誘導加熱）技術を中核とした金属製品の製造と熱処理受託加工、装置の販売
 資本金： 64億1,835万円
 従業員数： （連結）1,627名 （単独）898名
 設立： 1946年5月15日
 上場取引所： 東京証券取引所プライム市場（証券コード：5976）
 売上高： （連結）57,205百万円 （単独）32,599百万円（2024年3月期）
 WEBサイト： <https://www.k-neturen.co.jp/>

◆「持続可能な社会づくりへの貢献」と「企業価値向上」を目指します◆

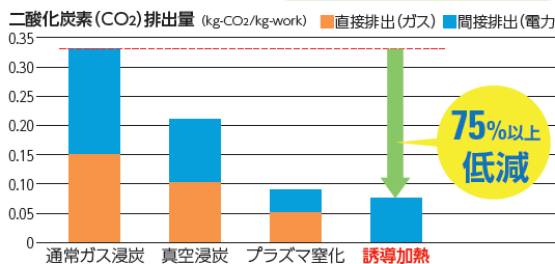
当社は、SDGsを経営の中心に据え、CO₂削減を推進し、戦略 持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

ネツレンのIH（誘導加熱）技術は、産業界にさまざまな価値を提供し、持続可能な社会の実現に欠かすことのできない技術です。

3つのSDGsを自社グループの重点課題と位置づけ、製品・技術を通じた環境・社会への貢献をいっそう強めるとともに、企業価値向上へとつなげていきます。

地球に優しいダブル・エコ技術（W-Eco）

- ①二酸化炭素の排出量が少ないグリーン技術
- ②短時間加熱で生産効率が高く、省エネ化を推進



SDGsへの貢献

9 産業と技術革新の基盤をつくろう **ネツレンの技術を世界に**
 新技術・新商品の研究開発を積み重ね、イノベーションで環境・社会に役立つ新たな価値を創造。

11 住み続けられるまちづくりを **強靱な街づくりを支える**
 IH技術による熱処理加工・製品で、様々な部材の高強度化・耐久性向上と省資源化を実現。

13 気候変動に具体的な対策を **W-Ecoで地球に貢献**
 クリーンな電気を熱源とした地球環境に優しい無公害・省資源のダブル・エコ(W-Eco)な技術で、気候変動に影響をおよぼすCO₂削減に貢献。